

“初期消火器具等の 更新完了のお知らせ”



冬季の乾燥期になり火災のニュースが流れます。直近では上菅田町でも、大きな火事が起きました。火災の初期に地域住民の皆さんで協力し活躍する消火器具一式の入った消火箱が県道を挟み、東側4箇所+西側5箇所の計9箇所に設置されています。

調査により経年劣化が著しく、自治会費での計画更新を3年度にわたり順次整備実施いたしました。予算原資は横浜市消防局の補助金を活用(全費用の2/3補助)+自治会(全費用の1/3)負担により、令和6年度12月に全箇所の更新を完了いたしました。

地区を散歩散策する際、道端にこのような赤い箱が2タイプありますのでご覧ください！



さらに道路には消火ホースを繋ぐ、このような消火栓(新型・旧型)が数多く混在しています

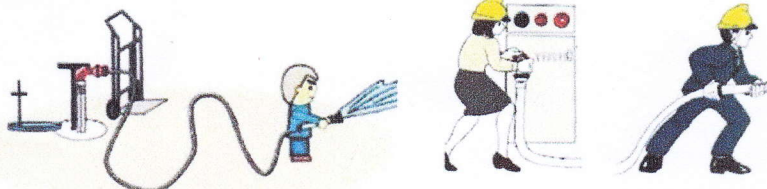
新型キー付きマンホール



旧型マンホール



※最近では新型キー付きマンホールに移行しています
※どちらのタイプにも対応するマンホールキーに更新済み



☆お住いの近くにある初期消火設備 (No.1～No.9) をこの機会にご確認ください! ☆

第八地区にある初期消火格納箱・スタンドパイプ式格納箱位置図

